

# 第15回 糸魚川市教育委員会定例会会議録

- 1 日時 令和4年12月23日(金) 15時から
- 2 会場 糸魚川市役所 201・202会議室
- 3 出席委員 教 育 長 齋藤 修一  
教育長職務代理 谷口 一之  
委 員 塚田 京子  
委 員 山本 修
- 4 欠席委員 委 員 齊藤 里沙
- 5 委員以外の出席者  
教育次長 磯野 豊  
こども課 課 長 嶋田 猛 課長補佐 室橋 淳次  
係 長 関澤 仁 主 査 土沢 修栄  
こども教育課 課 長 小野 聡 参 事 古川 勝哉  
課長補佐 川原 隆行 係 長 佐藤 文大  
生涯学習課 課 長 穂苅 真 課長補佐 伊藤 伸一  
文化振興課 課 長 山本喜八郎 課長補佐 榎 正喜  
博物館 館 長 竹之内 耕  
木浦小学校 校 長 中嶋 里子  
書記 こども課主査 上原 奈穂
- 6 報 告  
報告第 34号 木浦小学校「博報賞・文部科学大臣賞」受賞について  
報告第 35号 新型コロナウイルス感染症の感染者の確認に伴う休園について  
報告第 36号 糸魚川市いじめ防止基本方針等の改定について  
報告第 37号 各課・機関所管事項について
- 7 付議案件  
議案第 57号 専決処分の報告について  
糸魚川市学校運営協議会委員の委嘱について

8 会議録署名委員の指名 1番 谷口委員

9 傍聴者 1人

教育長

令和4年第15回教育委員会定例会を開会する。  
本日の会議は、3番齊藤委員から申出があり欠席である。

中嶋校長

報告第34号木浦小学校「博報賞・文部科学大臣賞」受賞について、事務局の説明を求める。  
(動画視聴、資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑等はないか。

塚田委員

子どもたち自身がやりたいことを計画して、実行できることは子どもたちの力になる。この活動は能生小学校に行っても続けてもらいたい。

谷口委員

私も小規模校で逃走中や全校鬼ごっこを経験した。人数が多いとできない活動で、先生も一緒になって駆け回ったり、隠れたりしたことは一生忘れない。木浦小の閉校の年に特別な賞を受賞した。最後まで楽しい思い出を作ってもらいたい。

中嶋校長

授業だけではなく、休み時間を充実させることがいかに大事なことか私自身も学ばせてもらった。

こども教育課参事

木浦小学校最後の年に、素晴らしいプレゼントが届いて、市を挙げて喜んでいる。木浦小学校で経験した学校生活を能生小学校でも送れるように教育委員会も支援をしていく。

教育長

木浦小学校の先生、子どもたちが一枚岩になって、このプロジェクトの推進に向けて、見直し改善、そして継続することを大事にした結果が受賞に繋がった。卒業生がインタビューで「3年間で成長した。それが中学校に行っても、いろいろな場面で学んできたこと、身についたことが発揮できている」と言い切った姿が素晴らしい。本物の体験をしたことを改めて感じた。3学期も1日1日を大事にしてもらいたい。

こども課長

報告第35号新型コロナウイルス感染症の感染者の確認に伴う休園について、事務局の説明を求める。  
(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

教育委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、報告第36号糸魚川市いじめ防止基本方針等の改正について、事務局の説明を求める。

こども教育課長  
教育長  
教育委員  
教育長

(資料に基づき説明)

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

(「なし」の声あり。)

質疑なしと認め、報告第37号各課機関所管事項について、事務局の説明を求める。

こども課 所管事項報告

こども教育課 所管事項報告

生涯学習課 所管事項報告

文化振興課 所管事項報告

図書館 所管事項報告

博物館 所管事項報告

市民会館 所管事項報告

キャリアフェスティバルいといがわ動画視聴

教育長  
塚田委員

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

キャリアフェスティバルは3回目になり、なくてはならないものになった。企業を知ること、子どもたちが糸魚川市を見直す機会になる。将来、糸魚川を離れても、糸魚川には夢を持った人がいて、働ける場所があり、自分も糸魚川で夢が実現できるのではないかと思える体験ができています。

教育長  
こども課長補佐

12月9日の実行委員会で、どのような話し合いがされたか。

大人と対話をする中で、生徒が自分を見つめ、地域や未来を考えると本来の目的に焦点が当てられたことに対し、非常に洗練されたと、評価をいただいた。ただ、生徒を床に座らせることや、ブースの仕切りなど、運営部分で反省点や課題が出た。また、生徒が事前学習をすることによって、当日のイベント自体の効果がさらに上がっていくと、事前学習の重要性を話された方もいた。事業所側は、体験型ブースの設置や展示方法など事業所ごとに工夫をして、キャリアフェスティバルを迎えた。中には、ブースに生徒が来なかった時間帯が立て続けに2回もあったが、それは仕方ないという意見だった。

子どもたちが思いを持ち、考えていくという当初の目的は達成されている。さらに発展させるために今後どうしていくか。保護者向けのものを開催したり、複数日に分けたり、午前と午後で事業所を変えるといった意見もあったが、準備も含めて検討していかなければいけない。

山本委員

事業所の方が、単なる会社紹介ではなく、生き方教育、キャリア教育として、この職業を選んだ理由、苦労や挫折をした話を、生徒に伝えていた。生徒がスタバがない、ハンバーガー屋がないと言っ

	<p>ても、ハンバーガーは糸魚川でも食べられる、スタバ風のものもいくらかもある、なかったら作ればいいと話をしていたことも、印象的だった。</p>
谷口委員	<p>事業所の説明も当初と変わってきた。午前と午後で説明員を変えたり、中学生により近い年代の職員の出番を作っていたように見えた。保護者や地域の方に見てもらいたいという思いも理解できる。工夫をして、充実させてもらいたい。</p>
教育長	<p>今の取組を軸にしながら、進めていきたい。事業所に負担をかけたり、拡大することによって予算を含め運営が困難になると長続きしない。実行委員からも続けていきたいと意見が出ている、持続可能な継続的取組を考えたい。</p>
塚田委員	<p>正しい性教育と、親子で聞く「いのちのお話し」に参加した。それぞれがかけがえのない存在で、自分の心と体を大切に話す話やLGBTQの多様性について聞いた。どちらの講座も、感動して涙が出た。ネット社会で、間違った情報が溢れていて、それに触れる年齢や性被害、性加害者も低年齢化している。小さい頃からの命の話や性教育はとても大事で、いじめ防止にも繋がるので、すべての幼稚園、保育園、小学校で講座を開催してもらいたい。子ども以外に、保護者向け、地域の人にも、正しい知識を知ってもらうため、講座に参加する機会を作ってもらいたい。</p>
山本委員	<p>保育園での子どもへの不適切な指導について報道がされている。子どもたちの人権を大事にした指導、保育、教育について、園長会議や校長会で今一度指導していただきたい。</p>
こども課長補佐	<p>12月13日の園長会議で各園長に十分注意するように指示をした。保育現場で、慣れになっていることや自分たちの中では習慣化されていることが、周りから虐待と捉えられることがないか、改めて自分たちの日頃の状況を見つめ直してもらいたいと話をした。今後、国から照会が来る予定になっており、再度確認を行う。</p>
谷口委員	<p>親子防災教室の実施報告があったが、大火以降こども消防隊の活動が活発に行われている。防災意識は生涯大事なことで、親子で実施すると非常に効果がある。今後もそういった活動を学校だけではなく、地域でも続けてもらいたい。</p>
教育長	<p>高校生のボランティア活動が非常に増え、好ましい傾向にある。スマホ教室から始まった取組だが、ボランティアが必要だと発信すると、高校生もそれに応えてくれる形ができてきた。ニーズを高校生へ積極的に情報提供してもらいたい、情報発信はどのように取り組んでいるか。</p>
生涯学習課長補佐	<p>LINEやSNSを使い、高校生がよく見る情報源で発信している。需要側、依頼する側の情報収集をしながら、発信していきたい。</p>
教育長	<p>地域や公民館の取組、イベントの応援などで、高校生の力を借り</p>

たいという話が、高校生に繋がるといい。地域や公民館から直接高校生に繋げることは難しいが、教育委員会経由で情報の連携ができるといい。コーディネーターの力を借りて、自習室で子どもたちに声掛けをしてもらうとより一層、チャンスづくりに繋がってくる。

谷口委員

有名選手招致事業に参加し、ボッチャを初めてやった。地域によっては公民館で実施しているところもある。道具が揃っているので広がりを見せるといい。ランニングのイベントは駅伝で頑張っている子どもたちが参加していた。昔のようにひたすら走らせるわけではなく、ゲーム感覚で、競わせながら、楽しく走るとというのが今の基本。特にパラスポーツに関してはそういったことを大事にしなければならぬと改めて感じた。

教育長

ジオパークが再認定されたが、市民が参加するセレモニーは行われるか。また、どのようなことが評価され、再認定に繋がったか教えてもらいたい。

館長

調べてから報告する。

教育長

ほかにご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

質疑なしと認め、付議案件に入る。

議案第 57 号専決処分の報告について、糸魚川市学校運営協議会委員の委嘱について、事務局から説明を求める。

こども教育課参事

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

ご質疑なしと認め、採択に入る。

議案第 57 号について、ご異議はないか。

委員

(「異議なし」の声あり。)

教育長

異議なしと認め、承認する。

**原案のとおり承認**

議案第 58 号糸魚川市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について、事務局から説明を求める。

こども教育課長

(資料に基づき説明)

教育長

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

委員

(「なし」の声あり。)

教育長

ご質疑なしと認め、採択に入る。

議案第 58 号について、ご異議はないか。

委員

(「異議なし」の声あり。)

教育長

異議なしと認め、承認する。

**原案のとおり承認**

次回教育委員会定例会開催

令和5年1月24日(火) 14時から

その他

生涯学習課長補佐

小滝地区公民館について報告する。

長年勤務されていた主事が、体調を崩し、12月末で退職となる。現在は館長と半日勤務の副主事を中心に、市職員が若干勤務して運営している。ハローワークに求人を出しているが今のところ応募がない。貸館は主に地区の利用で、問題なく利用していただいている。今後は館長と打ち合わせをし、集落支援員に協力いただき対応したい。1月以降、貸館は問題ないが、窓口が半日単位で不在になる可能性があることをご承知いただきたい。

教育長

これで、令和4年第15回教育委員会定例会を閉会する。

16:45 終了